

読売新聞 1月26日掲載分 高垣真路の TeeBreak

広 告

広告

ゆきくりと後ろ向
きで歩いて、そのま
ま片足ずつ抜き足
でお湯から出来まし
た。私は「?」
と思いながら
見ていました
が、やがて年
配者達は勢い

憧れのマナー

スポーツジムで、できる人の様子をじつと見つめるのはマナー違反になる。そうなんです。「憧れるのはやめましょう!」ですね。寒い日のゴルフ場で、プレー後風呂に入っていた時のことです。湯舟では年配の4人グループが賑やかに談笑し、離れて1人の若い方が今までどっぷりと浸っていました。

スボーツジムでできる人の様子をじつと見つめるのはマナー違反になるそうなんです。「憧れるのはやめましょう!」ですね。寒い日のゴルフ場で、プレー後風呂に入っていた時のことです。湯舟では年配の4人グループが賑やかに談笑し、離れて1人の若い方が首までどっぷりと浸かつていました。

やがてその若者がゆっくりと立ち上がり、ゆっくり

長年ゴルフに携わりながら、このとき初めて先ほどの若者の気配りがゴルフのマナーの一つかにハッと気付かされました。あの日以来温泉や銭湯でも、あの見知らぬ若者に「憧れるのをやめません!」と思いつつ、風呂からそつと上がります。



このコーナーは西の森ゴルフパークの提供による、契約プロ・高垣真路プロのコラムです。



「じっと見ないで！」

この「高垣真路の TeeBreak」は、「読売新聞栃木版」に
毎月最終金曜日に掲載されています。